

記入例

様式第1号（第6条関係）

〇〇年〇〇月〇〇日

南伊勢町長 様

申請者 住所 南伊勢町 〇〇〇 〇〇番地
氏名 〇〇 〇〇

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金交付申請書

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金の交付を受けたいので、同補助金交付要綱第6条の規定により申請します。

記

- 設置場所 南伊勢町 〇〇〇 〇〇番地
- 設置区分 1 既存住宅 2 新築住宅 3 建売住宅
- 対象設備の区分 1 太陽光発電設備 発電出力 5 kW
2 蓄電池 蓄電容量 10 kWh
- 総事業費 2,750,000 円（税込）
内訳 太陽光発電設備 1,100,000 円（税込）
蓄電池 1,650,000 円（税込）
- 補助対象事業費 2,500,000 円（税抜）
内訳 太陽光発電設備 1,000,000 円（税抜）
蓄電池 1,500,000 円（税抜）
- 補助金の申請金額 600,000 円（千円未満切捨）
内訳 太陽光発電設備 350,000 円（千円未満切捨）
蓄電池 250,000 円（千円未満切捨）
- 売電の有無 有 ・ 無
- 事業着手（予定）年月日 〇〇年〇〇月〇〇日
- 事業完了（予定）年月日 〇〇年〇〇月〇〇日
- 工事施工業者（予定） 所在地 〇〇市〇〇町〇〇番地
事業所名（担当者名）株式会社〇〇〇〇（〇〇）
連絡先 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
- 住民情報及び税情報の閲覧に対する同意

私の住民情報及び税情報について、南伊勢町担当者が調査することに同意します。

※添付書類

- (1) 対象設備の見積書及び契約書（契約していない場合は不要）の写し
- (2) 対象設備の設置場所及び付近の見取図
- (3) 対象設備の仕様書
- (4) 委任状（事務等代行者へ委任する場合に限る。）
- (5) 誓約書（申請者用・施工業者用（契約をしていない場合は不要））
※（契約をしていない場合は）誓約書（施工業者用）は契約後速やかに提出すること
- (6) 対象設備で発電する電力の消費量計画書
- (7) 前各号に掲げるもののほか、南伊勢町長が必要と認めたもの

誓約書（申請者用）

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金を受けるにあたり、下記の事項について誓約します。

- 1 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成 23 年法律第 108 号）に基づく固定価格買取制度（FIT）の認定又は FIP（Feed in Premium）制度の認定を取得しないこと。
- 2 電気事業法第 2 条第 1 項第 5 号ロに定める接続供給（自己託送）を行わないものであること。
- 3 地域住民や地域の自治体と適切なコミュニケーションを図るとともに、地域住民に十分配慮して事業を実施するよう努めること。
- 4 関係法令及び条例の規定に従い、土地開発等の設計・施工を行うこと。
- 5 防災、環境保全及び景観保全を考慮し、補助対象設備の設計を行うよう努めること。
- 6 一の場所において、設備を複数の設備に分割して扱わないこと。
- 7 20kW 以上の太陽光発電設備を設置する場合は、発電設備を囲う柵塀を設置するとともに、柵塀等の外側の見えやすい場所に標識（補助対象事業者の名称・代表者氏名・住所・連絡先電話番号、保守点検責任者の名称・氏名・住所・連絡先電話番号、運転開始年月日、本補助金により設置した旨を記載したもの）を掲示すること。
- 8 電気事業法の規定に基づく技術基準適合義務、立入検査、報告徴収に対する資料の提出に対応するため、発電設備の設計図書や竣工試験データを含む完成図書を作成し、適切な方法で管理及び保存すること。
- 9 設備の設置後、適切な保守点検及び維持管理を実施すること。
- 10 接続契約を締結している一般送配電事業者又は特定送配電事業者から国が定める出力制御の指針に基づいた出力制御の要請を受けたときは、適切な方法により協力すること。
- 11 防災、環境保全、景観保全の観点から計画段階で予期しなかった問題が生じた場合、適切な対策を講じ、災害防止や自然破壊、近隣への配慮を行うよう努めること。
- 12 補助対象設備を処分する際は、関係法令（立地する自治体の条例を含む。）の規定を遵守すること。
- 13 10kW 以上の太陽光発電設備を設置する場合は、補助対象設備の解体・撤去等に係る廃棄等費用について、「廃棄等費用積立ガイドライン」（資源エネルギー庁）を参考に、必要な経費を算定し、積立等の方法により確保する計画を策定し、その計画に従い適切な経費の積立等を行い、発電事業の終了時において、適切な廃棄・リサイクルを実施すること。
- 14 10kW 以上の太陽光発電設備を設置する場合は、災害等による撤去及び処分に備えた火災保険や地震保険、第三者賠償保険等に参加するよう努めること。
- 15 補助対象設備によって得られる環境価値のうち、需要家に供給を行った電力量に紐づく環境価値を需要家に帰属させること。ただし、離島等供給約款において、再エネ供給に係る定めがない場合、1 時間ごとの再エネ発電量の実績と需要量の実績を把握・管理し、再エネ電力供給と民生電力需要を実質的に紐付けること等により、前段の環境価値の帰属に係る要件を満たしていると見なすものとする。
- 16 法定耐用年数が経過するまでの間、補助対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録を行わないこと。
- 17 発電した電力量のうち 30%以上を、申請した住宅の敷地内で自ら消費すること。
- 18 補助対象設備に対し、国や県、その他地方公共団体から他の補助金等を受けていないこと。
- 19 補助事業を完了した日から 60 日を経過する日までに南伊勢町に転入すること。（申請時点で町内に住所を有しない場合に限る。）
- 20 「南伊勢町暴力団排除条例」（平成 23 年南伊勢町条例第 1 号）第 2 条に規定する暴力団又は暴力団員等でないこと。
- 21 南伊勢町要綱の各規定を遵守すること。

〇〇年〇〇月〇〇日

署名 〇〇 〇〇

誓約書（施工業者用）

〇〇 〇〇 様が南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金を受けて設置する設備の施工に際し、下記の事項について誓約します。

- 1 申請者が再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）に基づく固定価格買取制度（FIT）の認定又はFIP（Feed in Premium）制度の認定を取得しないよう説明すること。
- 2 申請者が法定耐用年数が経過するまでの間、補助対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果についてJ-クレジット制度への登録を行わないよう説明すること。
- 3 申請者が補助対象設備に対し、国や県から他の補助金等を受けていないことを確認すること。
- 4 地域住民や地域の自治体と適切なコミュニケーションを図るとともに、地域住民に十分配慮して事業を実施するよう努めること。
- 5 関係法令及び条例の規定に従い、土地開発等の設計・施工を行うこと。
- 6 防災、環境保全及び景観保全を考慮し、補助対象設備の設計を行うよう努めること。
- 7 電気事業法の規定に基づく技術基準適合義務、立入検査、報告徴収に対する資料の提出に対応するため、発電設備の設計図書や竣工試験データを含む完成図書を作成し、適切な方法で管理及び保存すること。
- 8 設備の設置後、適切な保守点検及び維持管理を実施すること。
- 9 防災、環境保全、景観保全の観点から計画段階で予期しなかった問題が生じた場合、適切な対策を講じ、災害防止や自然破壊、近隣への配慮を行うよう努めること。
- 10 導入する設備を法定耐用年数の期間、適正な管理・運用を図らなければならないことを登録対象機器の添付書類（取扱説明書等）に明記し、所有者（購入設置者）へ注意喚起すること。
- 11 南伊勢町要綱の各規定を遵守すること。

〇〇年〇〇月〇〇日

施工業者名 株式会社〇〇〇〇

代表者名 〇〇 〇〇 印

〇〇年〇〇月〇〇日

南伊勢町長 様

申請者 住所 南伊勢町 〇〇〇 〇〇番地
氏名 〇〇 〇〇

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金（変更・中止・取下）承認申請書

先に交付決定を受けた南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金について、（変更・中止・取下）したので、南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金交付要綱第8条第1項の規定により申請します。

記

- 1 交付決定を受けた日 〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇第〇〇号
- 2 理由 事業完了予定日が、交付申請時から延長となったため。
変更前：〇〇年〇〇月〇〇日
変更後：〇〇年〇〇月〇〇日

南伊勢町長 様

申請者 住所 南伊勢町 〇〇〇 〇〇番地
氏名 〇〇 〇〇

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号で交付決定された補助金について、南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金交付要綱第10条の規定により、設置事業が完了したので、下記のとおり報告します。

記

- 1 設置場所
- 2 対象設備設置完了年月日 〇〇年〇〇月〇〇日
- 4 総事業費 2,750,000 円 (税込)
内訳 太陽光発電設備 1,100,000 円 (税込)
蓄電池 1,650,000 円 (税込)
- 5 補助対象事業費 2,500,000 円 (税抜)
内訳 太陽光発電設備 1,000,000 円 (税抜)
蓄電池 1,500,000 円 (税抜)
- 6 補助金の申請金額 600,000 円 (千円未満切捨)
内訳 太陽光発電設備 350,000 円 (千円未満切捨)
蓄電池 250,000 円 (千円未満切捨)
- 6 太陽光発電設備の発電出力 5 kW
- 7 蓄電池の蓄電容量 10 kWh

※添付書類

- (1) 対象設備の設置に係る契約書（申請時に契約書の写しを提出している場合は不要）・領収書の写し
- (2) 対象設備の保証書の写し
- (3) 発電設備の連系に関するお知らせ及び売（買）電契約書等の写し
- (4) 対象設備の設置状況を把握できる写真
- (5) 前各号に掲げるもののほか、南伊勢町長が必要と認めたもの

南伊勢町長 様

請求者 住所 南伊勢町 〇〇〇 〇〇番地
氏名 〇〇 〇〇

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金交付請求書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号で額の確定をうけた補助金について、南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金交付要綱第 12 条の規定により請求します。

記

1 請求金額 金 600,000 円

2 振込先

- | | |
|------------------|----------|
| (1) 金融機関の名称 | 〇〇銀行 |
| (2) 支店等の名称 | 〇〇支店 |
| (3) 預金種類 | 普通 |
| (4) 口座番号 | 〇〇〇〇〇〇〇〇 |
| (5) 口座名義人 | 〇〇 〇〇 |
| (6) 口座名義人 (フリガナ) | 〇〇〇 〇〇〇 |

〇〇年〇〇月〇〇日

南伊勢町長 様

申請者 住 所 南伊勢町 〇〇〇 〇〇番地
氏 名 〇〇 〇〇

南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金財産処分等承認申請書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号で交付決定を受けて設置した設備を、下記の理由により処分したいので、南伊勢町太陽光発電設備等設置費補助金交付要綱第 13 条第 2 項の規定により申請します。

記

- 1 対象設備 太陽光発電設備、蓄電池
- 2 処分の時期 〇〇年〇〇月〇〇日
- 3 処分の方法 廃棄
- 4 処分の理由 設備が故障し使用できないため